

青 い 鳥

〔平成28年2月号〕

～ 作品の製作から子どもが学ぶこと ～

暖冬の影響でしょうか？年明け後も暖かな日が続いておりましたが、寒さはこれからが本番を迎えますし、感染症（インフルエンザ等）のリスクも高くなってきます。ご家庭では感染症の予防策は実行されていますか？

幼稚園では、感染症予防対策として子どもたちに「**手洗い**・**うがい**」の励行を指導しております。「**手洗い**」は感染症予防の基本中の基本ですし、「**うがい**」は日本独自の感染症予防の生活習慣なんです。

どうぞご家庭でも外から帰った後や食事の前には必ず「**手洗い**・**うがい**」を行うように習慣化させてあげてください。

現在園では、2月14日（日）の作品展に向けて絵画制作や色々な作品製作に取り組んでいます。製作の基本は、はさみを使ったり、糊やセロテープを使うなど指先を使うことです。幼稚園では、子どもたちの最も大切な目と手を動かす協応運動能力を養うため、造形活動の指導と創造性を育てるための活動を取り入れた各種製作の指導を行っております。

製作する作品の中には時間がかかるものもあります。そのため子どもたちが集中する時間も長くなります。完成までに時間を要する作品の製作では、じっくりと取り組むことから**“根気”**が養われるとともに、子どもたちの大きな**“自信”**につながります。そして作品が完成したときには、大きな達成感や成就感が得られるばかりか、自分たちで作り上げた作品に**“愛着”**を感じて、**“ものを大事にしようとする気持ち”**が芽生えてきます。

この作品製作は、様々な素材・材料を使うため、子どもたちに想像力や創造力を発揮させる良い機会となり、また、ものを切ったり貼ったりしながら、色や材質、形状など素材のもつ力や固さなどを知るため、色彩感覚やデザインする力が育ちます。そして工夫して製作することで創造性と細かな作業を通じて手先の器用さも培われます。

子どもによって**“興味関心”**は異なります。そのため、子どもたち一人一人の興味関心は何なのかを見極めることが大切です。私たち大人の役割として、子どもが興味関心を示したことはもちろんのこと、興味を持つ可能性がある教材を与えることも大切だと考えています。

園では、子どもたち一人一人が何に興味関心を持つかを常に考え保育をしておりますが、どうぞご家庭でもご自分のお子さんが何に興味を持っているのかに関心を払っていただき、少しずつ少しずつ伸ばしていただければと思います。そしてその課程において誉めてあげてください。この**“誉める”**ことが子どもの**“自信”**となり心と身体の**“成長”**へとつながります。